

データ変換 (PDQ) 支援

PDQとは？

PDQとは、**P**roduct **D**ata **Q**ualityの略で3DCADデータの品質を意味する言葉です。つながっているはずの面や線が離れていたり、ホコリのような微小な要素が含まれていないかなどの品質を示します。このような品質不良は、異なるCADシステム間でデータをやり取りした際に、「データが開けない」「隙間が出来る」等の問題として表れます。

PDQのメリット

トランスレータ (PDQ専用ソフトウェア) を使用し、データ変換やデータ修復等を行う事により、スムーズにデータを受け渡しすることが出来ます。

データが
うまく渡らない.....



トランスレータを
使用しデータ変換



困りごと・要望

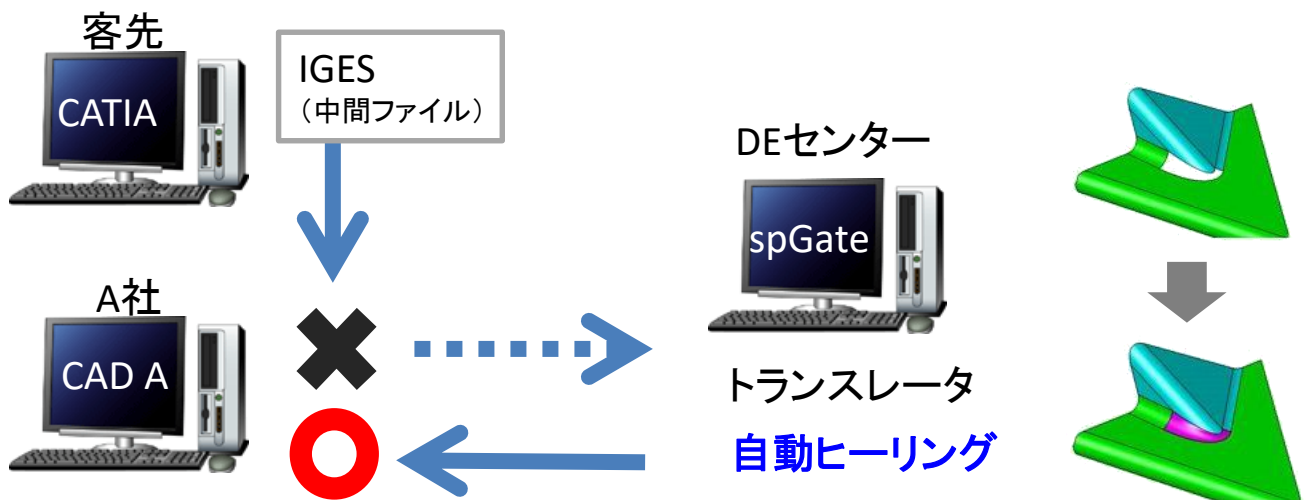
- 客先や協力企業から受け取った3Dデータの不具合を修正したい
- 自社で読み込み可能な形式に変換したい
- CADモデルを解析用に簡略化したい
- CADのモデルを加工用に修正したい

相談事例 データ変換支援

相談内容

客先からCATIA V5のデータを中間ファイル(IGES)で受け取った。自社のパソコンで開こうとすると、面落ち(3DCADモデルの表面が部分的に欠落)が10箇所あり、せっかく受け取った3DCADデータを使用することが出来ない。

対応



トランスレータの自動ヒーリング(修復)機能を用いて品質の良い(利用可能な)3Dデータに修復した。

効果

- 手動でデータを修復すると、何時間もかかってしまうものもトランスレータの自動ヒーリングにより、2分程度で済んだ。
- 客先のCADに合わせて、高額なCADを導入する必要がない。

時間・労力・費用の短縮